



## 鴛泊駐在所イルミネーション点灯式の様子

議会だより



### 定例会 12月会議

【主な記事】

- 今後の方針を問う（一般質問）…………… 2～3
- 12月会議議案審議、行政報告 …………… 4～5
- 委員会レポート、議会日誌、  
編集後記 …………… 6

令和4年2月

NO194





## 議員2名が一般質問

佐々木 勝 議員

### 町内体育施設の 老朽化における 建て替えについて



佐々木議員 現在、町内における体育施設として利尻富士町総合体育館がございますが、建設からすでに50年余りが経過しており、老朽化による劣化が激しく、雨漏り等が発生していることはご存じのこと

と思えます。更には、段差や階段、耐震構造では無いなどの現状を踏まえた時、現代にそぐわない施設であると考えます。また、災害時の避難所として総合交流促進施設「りぷら」や小中学校の体育館があります。夏場の繁忙期や観光客の入り込み数が増加する時期における災害を考えた時、これら施設のほか、総合体育館を避難所として活用することが出来れば効率的であると考えます。このような観点から、早急に建て替える必要があるのではないかと考えています。町長の所信を伺います。

町長 総合体育館については、ボーリング場時代から数えるところ50年を迎えつつあり、経年劣化、老朽化により幾度か改修、補修したこともあり、また、利用状況は、スポーツ団体等の減少によって年間6千数百人で推移しております。

確かに、施設の老朽化、利用状況の固定化、減少などから体育館としての施設整備の方向性について検討する時期にきているのかなとは思いますが、一方で、将来的な人口減少を見据えると財政面、管理

面でも負担を考慮しなければならぬこと、総合体育館建設となれば、それ相應の機能を充実したものが求められるのが必然的と考えられます。こうした中で、今後体育館がどうあるべきなのか、現在ある既存施設の小中学校体育館、翔武館などに分散させコスト縮減や、効率的な管理体制に基づいた総合的な利用を図ることも検討材料の1つと思えます。また、災害時の避難所の関係ですが、本町が指定する避難所は8施設であり、総合体育館は指定されておられません。現在の人口に対し、総収容可能人口は余裕があり、夏場の繁忙期等最大見込みを想定しても、余剰の範囲内となっており、現時点では指定された避難所に対応出来る想定となっております。しかしながら、将来建て替え時点では、避難所としての機能も考慮しなければなりません。総合体育館建て替えとなれば、

者との協議しながら町民の健康増進、スポーツの普及を考慮して準備を進めることを教育委員会に指示し、町として検討いたしますのでご理解を賜りたいと思えます。

相当な財源確保が想定され、将来の維持費負担もあり、また予定される公共施設の整備状況を踏まえながら今後の総合体育館の方向性を見据え、どういった計画性を持つのか、町民の意見や総合体育館利用

議員 町長の答弁、慎重に検討するという考えのようなので、これから体育館について色々な形で町民の方々が利用されるように出来ればいいなと思っておりますので、今後とも頑張って新しい体育館を建てていただきたいと思います。

町長 体育館建設となれば、色々な総合体育館みても、相当規模の充実した内容の総合体育館を建設されてますので、今後の人口減少やどういった形で利用していくのか、また将来の維持費の負担等考えた場合、すぐにGOサインを出せるような公共施設ではないので、最後にも答弁しました。教育委員会の方で色々な方々との意見交換をしながら、どのような形が一番いいのかの準備をさせ、進めさせていただきますのでよろしくご理解願います。

以上





## 戸嶋 郁 夫 議員

# 現在の秀峰園と老人保健施設の 現状について

**戸嶋議員** 全国的にも人手不足が懸念されている介護施設において、我が町においても同様のことと思えます。介護現場において、専門的な知識や技能を有し、サービスの提供を行わなければならない現場にあっては、人員の確保について相当な苦労もあろうかと思えます。しかしながら、このようなことにより十分な介護サービスの提供ができないなど懸念され、慢性的な人手不足に対し、町としてどの様に対処し、人員確保に努めるのか町長の所信を伺います。

**町長** 本町では、特別養護老人ホーム秀峰園、長期入所者50人、老人保健施設40人入所の介護施設を2ヶ所町営で運営しております。介護施設における人員配置基準から申し上げますと、入居者3人に対して1人の介護職員、または看護職員の配置が義務付けられており、入居定数に対する3対1の基準が設定されております。それぞれの両施設の正職員、再任用職員、派遣職員、パートも含め実状を申し上げますれば、秀峰園は介護職員20人、看護職員5人と配置基準を満たしております。老健施設は、介護職員7人、看護職員5人と入所定員から見ると不足しているが、実際の入所者数からみればぎりぎりの状態で運営をしている現状であります。老健施設の通所リハビリテーションは、作業療法士が病気休暇で現在自宅療養中、担当介護福祉士が病気休暇の後退職と、通常のリハビリテーションサービスが提供できずしております。代替案として、午前中2〜3時間の自主訓練を利用の方へサービス提供しておりますが、作業療法士等復帰までご理解をお願いしているところであり、質問にあるとおり、慢性的な人手不足に対しての人員確保については、両施設ともに看護、介護合同職場及び職場説明会への参加、主に札幌会場であります。全国ハローワークへの求人登録、福祉人材センター、老人福祉施設協議会及び新聞への求人情報への掲載、人材派遣会社及び人材紹介会社への求人、町独自の就学資金貸付金条例、職員就労支援金条例の制定、当然町内島内での募集情報の継続等つとめておりますが、なかなか応募が無く、採用に至っていないのが実状であります。

老健施設では、来年4月から新規採用が1名決定しております。次に長期入所者の現状は、秀峰園で現在44人、老健施設は27人となって、それぞれ入所定員を下回っている状況であります。また、両施設の待機人数は秀峰園で22名、老健施設で16名となっておりますが、緊急性のない方、急ぎ希望のない方がほとんどであるとの報告を受けております。今後の判定会議等で変化はあるかもしれませんが、現時点の状況であります。介護職員の不足は全国的なものであります。特に離島は厳しいものがあり、介護職員の確保は喫緊の課題であることから介護施設に入所したくてもできない状況だけは、なんとかして避けなければならず、先ほど申し上げた人員確保対策以外にも議会でも、外国人介護職員受け入れの質問もありましたし、どのような方法が適しているのか何と云っても入所者入所を考えている人が安心して暮らせる事が最優先であり、今後においても人材確保に努めてまいりますので、ご理解を賜りたいと思えます。

**議員** 人手不足のために、職員の負担が増しているように聞こえております。労働環境を改善していただき、タイムカードなどを使い、時間外手当など仕事に伴う十分な対価を支給すべきと思うがどうでしょうか。

**町長** 現在のところ配置基準から言って実際の入所者と3対1の基準は今のところ確保はしている状況ですが、やはり8番議員言われるように休暇や代替えの休日等が取れないという話は確かに私も聞いておりますが、労働基準法は守らなければならないのは、地方公共団体の責務でございますので、その辺の労働の対価と言われましたけど、ブラック企業じゃないですけど、そのようなことをしていると私は報告受けておりませんので、それらを今後、両施設長や園長にも確かめてみますけど、そうならないようにも早急に人員確保に努めながら円滑な両施設の運営をしてまいりたいと思えますので、ご理解を賜りたいと思えます。

以上



## 12月会議で審議された議件

【条例改正】利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正など  
 一般会計補正予算(第4号) 各特別会計補正予算

### 条例改正

□利尻富士町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正  
 内閣府令の改正に伴う、条例の一部改正

□利尻富士町国民健康保険条例の一部改正について  
 産科医療保障制度の掛け金の引き下げ及び補償対象基準の見直しに伴う一部改正  
 【原案可決】

□新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための利尻

富士町国民健康保険に係る保険給付の臨時特別に関する条例の一部改正について  
 規則改正で対応するための条例の一部改正  
 【原案可決】

□利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正  
 未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額を減額するための一部改正  
 【原案可決】

### 各会計補正予算審議

□一般会計補正予算(第4号)  
 歳入歳出1億1,901万4千円を追加し、総額を45億6,

473万3千円と定める  
 【主な項目】人件費、宗谷バスへの補助金、子育て世帯臨時特別給付金給付事業など  
 【原案可決】

□温泉事業特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出275万円を追加し、総額6,757万1千円と定める  
 【主な項目】流量計修繕など  
 【原案可決】

□介護保険事業特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出363万3千円を追加し、総額を3億4,133万4千円と定める  
 【主な項目】過年度分介護給付費交付金支払基金返還金など  
 【原案可決】

□介護サービス特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出760万6千円を追加し、総額を5億5,455万円と定める  
 【主な項目】人件費、新型コロナウイルス感染症対策支援用品購入費など  
 【原案可決】

□歯科施設特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出42万9千円を追加し、総額4,691万9千円と定める  
 【主な項目】コンピューター改修業務委託料など  
 【原案可決】

□国民健康保険施設特別会計補正予算(第1号)  
 歳入歳出101万6千円を追加し、総額を7,296万6千円と定める  
 【主な項目】人件費、薬品費など  
 【原案可決】

### 報告

□教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告

### 同意案

□副町長の選任について  
 鴛泊字栄町 島谷 一昭氏  
 【原案同意】

□教育長の任命について  
 鴛泊字栄町 吉田 秀昭氏  
 【原案同意】

## 【定例会11月第2回会議】

(11月29日)

□教育委員会委員の任命について  
 鴛泊字本町 佐藤 吉郎氏  
 【原案同意】

## 質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。



# 行政報告

## 1. 利尻空港利用状況について

	9月	10月	11月
<b>JAL (HAC)</b>	1,570人	2,185人	1,702人
搭乗率	55.9%	73.4%	63.3%
(前年同月比)	(△40人)	(301人)	(795人)
<b>JAL (HAC) 臨時便</b>	88人		
搭乗率	45.8%		
(前年同月比)	(△122人)		
<b>ANA</b>	2,094人		
搭乗率	21.7%		
(前年同月比)	(△1,524人)		



## 2. 新型コロナウイルスワクチン接種について

1、2回目接種の実績は、65歳以上接種率は92.0%、64歳以下接種率は85.9%となっており、接種対象者全体の接種率は88.5%であります。さて、3回目の追加接種であります。現時点での国からの方針では、対象者は2回接種を完了した18歳以上の者で、本町では1,821名が対象であります。ワクチンについては、現在のところ12月15日到着で1,230回分と連絡がきており、以後については、薬事承認等を踏まえ、配分調整がされる予定であります。接種開始時期については、国からの通知は2回接種後8ヶ月後となっておりますが、国会開会中で様々な情報があり、接種間隔の変更によっては、対応しなければならないと考えております。医療従事者等、高齢者施設及び高齢者の集団接種、接種会場となるりぷら、北のしーまなど準備を進めている状況であります。接種など対象者への通知は、今のところ年明け1月下旬頃から順次発送予定ですが、接種開始時期が国からの方針が変更あれば、それに対応していきます。5歳以上、11歳以下へのワクチン接種及び接種証明書電子版についても決定次第周知いたします。

## 3. 令和3年度上期観光入込数について

4～9月 36,800人（前年比4,400人増・13.6%増）

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で緊急事態宣言発令によって団体旅行が大幅に減少した一方、個人客が増加となりました。また、昨年は7月から9月にかけて道民割やGOTOトラベル事業が実施された影響により9月まで徐々に増えていたが、今年度再び緊急事態宣言で大幅な減となりました。しかしながら、コロナ前の令和元年度との比較では70%減少と大幅な減少であり、一刻も早い復活を願うものであります。

## 4. 北海道電力株式会社との大規模災害時における総合協力に関する基本協定の締結について

1つ目は、大規模災害時における停電復旧作業の支援。2つ目、双方が所有する施設、敷地、資機材などの資源提供。3つ目、停電情報、被害情報共有。4つ目が意見交換からとなっており、令和3年12月1日に締結しております。本協定に基づき、利尻富士町と北海道電力との連携を一層強化し、災害対応力の向上を図ることができることとなります。

## 5. ANA本社への訪問

11月24日に私と利尻町長、礼文町長の3名で今年度の就航のお礼と来年度以降の新千歳利尻間の運航継続をお願いいたしました。その中で、会社も大変厳しい状況であるが、国内旅行復活のため地方の特色をPRする仕組みづくりをすでにある地域で動画作成している。利尻・礼文も候補地としたいので、改めて紹介するが、現地に取材に来るなどANA側と連絡をとっており、相当なPRになると思われしますので、動画作成に協力し、実現したいものであります。以上のANA側との内容のことから、来年度も運航いただけるのかなと私なりに感触を得たところであります。

## 編集後記

年初から度重なる暴風雪の影響で島民全体が例年以上の積雪に大変な思いをされているであろう、そんな最中の1月下旬、当町において2例目となる新型コロナウイルスのクラスターが発生いたしました。罹患されてしまった皆様が重症化されないことを祈るとともに、さらなる感染拡大に繋がらないことを願うばかりです。今現在、北海道においてもまん延防止等重点措置がとられているものの、感染拡大に歯止めがかからない状況です。日常生活に様々な制限が掛かり、辛い“非日常”が続いていますが、「明けない夜はない」という言葉もありますし、そういった前向きな気持ちで日々をお過ごし頂ければと切に願います。

広報・広聴常任委員会一同

## 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



### 広報・広聴常任委員会

委員長／佐々木 勝  
副委員長／平田 徹  
委員／岡本 晴樹 伊藤 信勝  
上田光斗夢 高坂 敏夫  
大森 智樹 戸嶋 郁夫  
飯田 睦穂

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 議会日誌

### 12月

- 3日 議会運営委員会
- 10日 議員会総会
- 15日 利尻礼文消防事務組合議会  
利尻島国保中央病院組合議会
- 19日 自民党移動政調会（稚内市）
- 21日 利尻郡清掃施設組合議会  
利尻郡学校給食組合議会

### 1月

- 3日 北見神社歳旦祭
- 4日 利尻山神社歳旦祭、利尻富士町成人式

## 常任委員会レポート

### ■ 広報・広聴常任委員会（11月29日）

議会だより利尻富士No.193の編集についての調査及び協議

### ■ 議会運営委員会（12月3日）

定例会12月会議の運営についての協議

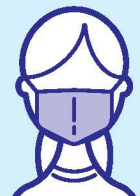
## 利尻富士町議会

### 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

議会では、皆様に安心して傍聴いただくため以下の感染予防対策を実施していますので、ご協力をお願いいたします。

#### 1. マスクの着用、咳エチケット

傍聴される方は、マスクの着用、咳エチケットの徹底をお願いします。



#### 2. 手指の消毒

各フロアに消毒液がありますので、手指の消毒をお願いします。



#### 3. 傍聴席の制限

ソーシャルディスタンス（社会的距離）確保のため、一部傍聴席の利用を制限させていただきます。

